

2026年度 法政大学文学部 総合型選抜入試 【出題意図】

学科名	科目名	大問	出題意図
日本文学科	国語	〔一〕	●小説の言葉・文章を正確に読み取れているか否か問う出題である。
日本文学科	国語	〔二〕	●助動詞・助詞に注意して古文を正確に理解できているか否か問う出題である。
日本文学科	国語	〔三〕	●句法・語法に注意して漢文を正確に理解できているか否か問う出題である。
日本文学科	国語	〔四〕	●古典文学・現代文学・日本語・文芸創作の諸問題を、 社会・文化とのつながりの中で把握できているか否か問う出題である。

## 2026年度 法政大学文学部 総合型選抜入試 【出題意図】

学科名	科目名	大問	出題意図
地理学科	地理	I	自然地理に関する図や表を読み解き、地形や気候を判別することができるかを問う問題である。また、解答に至る経緯を論理的に説明できる能力を測ることを意図した出題である。
地理学科	地理	II	人文地理に関する事象について、図や表からデータの内容・意味を読み解くことができる力や、特定の事象について正確に説明することができる力を問うことを意図した問題である。

## 2026 年度人間環境学部自己推薦入試問題（英語）出題意図

### 大問 I 出題意図

本大問は、「How learning a new language changes your brain」（言語学習が脳の構造と機能に与える影響）に関する英文を読み、内容理解、語彙・表現の意味把握、論理構成の理解などを通して、英語による読解力、語彙力、論理的思考力を総合的に評価することを目的とする。本文全体の主旨を把握し、細部の内容や語句の使われ方を的確に理解する力、文脈の流れから適切な情報を選択する力を問うものである。

### 各小問の出題意図

第1問：主旨把握・内容理解を問う問題。解答：b

バイリンガルの研究に関する科学者の関心点を問うことで、本文冒頭の主旨理解力を測る。

第2問：語彙の理解と説明内容の正確な把握を問う問題。解答：d

「grey matter」の説明をもとに、専門用語の意味理解を問う。

第3問：詳細理解・科学的内容の把握を問う問題。解答：b

「白質（white matter）」の影響に関する正しい説明を選ばせることで、具体的な内容理解を測る。

第4問：論理的な内容理解と否定情報の読み取りを問う問題。解答：e

(A)の文に示された「novelty（新奇性）」と「practice（練習）」の関係をもとに、正しく説明されていない文を選ばせる。

第5問：語彙力・文脈に応じた表現理解を問う問題。解答：d

接続表現「What's more」の意味に最も近い語句を選ばせる。

第6問：表現理解・内容の同等関係を読み取る力を測る問題。解答：c

(G)「The same holds true for learners of a second language.」の意味理解を問う。

第7問：語彙力・文脈から意味を推測する力を問う問題。解答：b

(H)「unlock」の文脈上の意味を正しく理解しているかを問う。

第8問：文法・語法に関する理解力を問う問題。解答：a

(I)「whether」の用法と意味を最も適切に理解しているかを問う。

**第9問**：段落構成・論理展開の把握を問う問題。解答：(B) b, (C) e, (D) a, (F) g  
本文の構成を理解し、各段落 (B), (C), (D), (F) に最もふさわしい小見出しを選ばせる。

**第10問**：内容理解・情報整理・読解力を問う問題。解答：a  
本文の内容に基づいて**誤っている**記述を選ばせることで、情報照合力を測る。

**第11問**：主旨把握・正誤判断力を問う問題。解答：b  
本文に基づき**正しい**記述を選ばせることで、主要な論旨の理解度を測る。

## 大問Ⅱ 出題意図

本大問は、英文中の空所に最も適切な語（主に前置詞）を補う問題であり、文の意味・文法構造・慣用表現の理解を通して、語法・文法運用能力および語彙力を測定することを目的としている。各設問では、実際の英語使用場面を想定した文脈の中で、文意を正確に把握し、最も自然で適切な語を選択する力を問う。

## 各小問の出題意図

**第1問**：語法・前置詞の使い分けに関する理解を測る問題。解答：e  
「absent from class」の語法理解を通して、前置詞“from”の用法と文脈に基づく選択力を問う。

**第2問**：動詞＋前置詞型の語法理解を問う問題。解答：d  
「congratulate on ～」の表現を正しく用いる力を問うことで、動詞と前置詞の慣用的結びつき（collocation）の理解を評価する。

**第3問**：形容詞の語法・文法的正確さを問う問題。解答：b  
「responsible for ～」の構文を通して、形容詞＋前置詞の語法を理解しているかを確認する。

**第4問**：時間表現における前置詞の正確な使用を問う問題。解答：d  
「in the morning」などの時を表す前置詞の使い分けを問うことで、文脈に応じた自然な英語表現の運用力を測る。

**第5問**：熟語的表現・語法理解を問う問題。解答：e  
「be married to ～」の語法理解を問うことで、熟語表現・受動構文における前置詞の選択力を評価する。

出題意図と解答

[I] 数学 II の「いろいろな式」の応用力を問う。

解答:

$$x \geq \frac{7 + \sqrt{41}}{2}$$

[II] 数学 A の「場合の数と確率」の理解度を問う。

解答:

(1)  $1/3$

(2)  $8/729$

[III] 数学 B の「数列」の応用力を問う。

解答: 第 37 群の第 9 番目

[IV] 数学 II の「いろいろな式」の理解度を問う。

解答:

(1)  $4X^3 - 3X$

(2)  $x = 0, \pi$

(3)

$$0 < x < \frac{\pi}{3}, \frac{2\pi}{3} < x \leq \pi$$

[V] 数学 III の「極限」の理解度を問う。

解答:  $-1/8$

[VI] 数学 III の「積分法」の応用力を問う。

解答:  $x = 1/6$ , 容量  $1/54$

[VII] 数学 III の「積分法」の応用力を問う。

解答:

$$\frac{4}{3}(5\sqrt{10} - 7)$$

スポーツ健康学部\_自己推薦（化学）

出題意図

スポーツに関連する基礎化学の理解から生体現象への応用を考慮して評価することを目的としました。

## スポーツ健康学部\_自己推薦（小論文）（アスリート系）

### 出題意図

学生アスリートが、自らの経験を根拠に競技と学修の両立に関する理解を提示したうえで、具体的かつ現実的な年間計画を立て、制約やトラブルへの対処方針を論理的に示す力を測る。

スポーツ健康学部\_自己推薦（数学）

出題意図

これからのスポーツの世界においてデータ分析の重要性がますます高まると考えられます。  
そのため統計リテラシーを重視して論理的思考力を評価することを目的としました。

スポーツ健康学部\_自己推薦（生物）

出題意図

スポーツに関連する生理学的エネルギー代謝の理解を重視して評価することを目的としました。

スポーツ健康学部\_自己推薦（物理）

出題意図

- 問1 物体の並進運動に関する理解度を問う問題である。
- 問2 物体の回転運動に関する理解度を問う問題である。
- 問3 物体同士の衝突現象に関する理解度を問う問題である。